



今金町 個別施設計画



今金町

今金町 個別施設計画

目次

I	個別施設計画【公共施設】の概要	1
1.	個別施設計画策定の背景と目的	1
2.	個別施設計画策定の範囲と計画期間	3
II	本町施設の基本方針	5
1.	本町が目指すべきまちづくりの基本方向	5
2.	「今金町公共施設等総合管理計画」に掲げる基本方針	5
3.	施設分類毎の基本的な方針	7
III	各施設の方針	10
1.	対象施設の一覧	10
2.	本計画の組み立て	14
3.	行政関連施設の方針	16
4.	社会福祉施設の方針	19
5.	医療・保健施設の方針	20
6.	子育て支援施設の方針	22
7.	住宅の方針	23
8.	産業関連施設の方針	29
9.	集会所・地域会館の方針	31
10.	社会教育施設の方針	35
11.	社会体育施設の方針	36
12.	公園・レクリエーション施設の方針	37
13.	水道施設の方針	39
14.	消防施設の方針	40
15.	その他の方針	42
IV	まとめ	45
1.	40年後に実現を目指す本町の姿	45
2.	個別施設計画の達成による財政効果	46

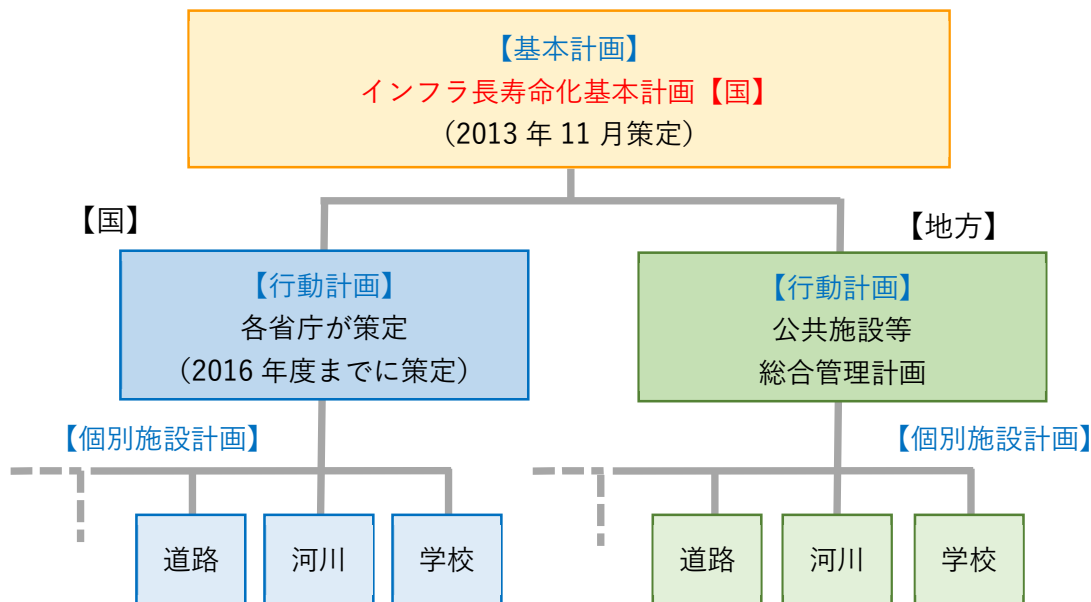
本文中、各表の金額は表示単位未満を四捨五入しており、端数処理の関係上合計が一致しない場合があります。

1. 個別施設計画策定の背景と目的

(1) 個別施設計画策定の背景

全国的に高度経済成長期に整備した公共施設の多くで老朽化が進行し、近い将来、一斉に更新時期を迎えようとしています。

国においては、2013年11月に「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）を定め、インフラを管理・所管する者に対し、当該施設の維持管理費や更新を着実に推進するための行動計画や施設ごとの個別施設計画の策定を要請しています。



(参考：総務省 [インフラ長寿命化計画の体系])

本町で保有する公共施設は、1980年代に建設されたものが多いことから、老朽化が進行し近い将来、一斉に建て替え時期を迎えることになります。

それに対し、人口減少や少子高齢化の本格化に伴い、町税などの収入減少が見込まれる一方で、扶助費などが増加することで町の財政状況は大変厳しくなることが予測されます。

そのため、公共施設等を現状のまま維持、更新し続けることが困難となっており、適切な維持管理ができない状況を放置しておく、施設の荒廃や事故につながるものが懸念されます。

(2) 個別施設計画策定の目的

このような背景から、本町における公共施設等の適正配置や効果的・効率的な運営の方向性を示すべく、2017年3月に公共施設等の全体像を明らかにし、長期的な視点を持って、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進することを目的として「今金町公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を策定しました。個別施設計画は、総合管理計画に基づき施設ごとの取組方針等を示すことを目的としています。

■主な検討項目

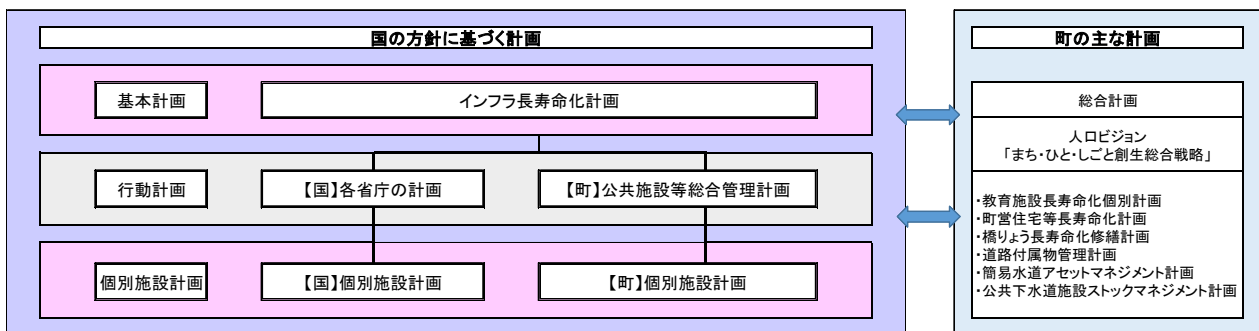
- 財政制約下での適正な資産更新（更新や統合・廃止等）
- 人口減少に伴う適正施設数の調整
- 既存施設の長寿命化工事による法定耐用年数の延長

(3) 個別施設計画とその他の計画との位置づけ

本町にはまちづくりの最上位に位置付けられる「今金町総合計画」をはじめとする各種計画があり、本計画は、これらの計画との調和を図る必要があります。

各種計画の全体像は、以下のとおりです。

■計画の全体像



2. 個別施設計画策定の範囲と計画期間

(1) 本計画における個別施設計画策定の範囲

本町ではこれまでに、本計画とは別に教育施設長寿命化個別計画や町営住宅等長寿命化計画など個別施設計画（長寿命化計画）を策定しています。本計画はこれらと別に策定するものです。

また、インフラ系施設については、別途、国からの策定要請があるため、除外するものとします。上記を踏まえ、本計画は以下の分類に対して、計画の策定範囲とします。

■当該計画の該当範囲

施設分類名	主な施設
行政関連施設	役場庁舎、国営農地再編整備事業推進本部（事務所） など
社会福祉施設	老人福祉センター、総合福祉施設（としべつ）、今金町高齢者共同生活施設せせらぎ
医療・保健施設	今金町国保病院、医師住宅 など
子育て支援施設	学童保育所、子ども発達支援センター
住宅	町有住宅
産業関連施設	プラザ21（デ・モーレン）、今金町野菜集出荷施設 など
集会所・地域会館	今金町民センター、生活改善センター など
社会教育施設	ピリカ旧石器文化館、今金町文化財保管・活用庫
社会体育施設	今金町総合体育館（あいきゅーぶ）
公園・レクリエーション施設	今金町交流促進センター（あったからんど）、クアプラザピリカ、総合公園管理棟 など
水道施設	日進肥培用水施設、東部肥培用水施設
消防施設	消防庁舎、分団消防車格納庫
その他	旧美利河生活館、今金町葬祭場（やすらぎ苑） など

(2) 計画期間

計画期間は、2021年度から2060年度までの40年間とし、Ⅰ期、Ⅱ期、Ⅲ期、Ⅳ期と期別に分けて計画します。4期に分けた理由は、10年ひと区切りと考え、より現実路線に近い計画とするためであり、上位・関連計画や社会経済情勢の変化などに応じて、期毎に見直しを行っていきます。

計画期間「40年間」			
2021年度（令和3年度）～2060年度（令和42年度）			
第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期	第Ⅳ期
2021～2030年 （令和3～12年度）	2031～2040年度 （令和13～22年度）	2041～2050年度 （令和23～32年度）	2051～2060年度 （令和33～42年度）

なお、今回の計画は、第Ⅰ期が基本的な「計画」、第Ⅱ期以降は「見直し」となります。

1. 本町が目指すべきまちづくりの基本方向

本町では、第5次今金町総合計画に掲げた「みんなで育てる『確かな地域力』心織りなす 今金物語」をまちの将来像として、その実現に向けた施策を進めてきました。しかし、出生数の低下や進学・就職などを契機とした若い世代の町外転出などを背景に、人口減少、少子高齢化が進行しています。

将来にわたって本町が存続し続けるためには、避けることのできない人口減少を受入れつつも、その抑制に取り組むことが重要です。

今後も農産物の生産地としての強みや地域資源などを活かしながら、町民の雇用確保や福祉の充実などにより安心して生活できる魅力的なまちづくりを、町民と行政が一丸となって進めていく必要があります。

そのような住みよい魅力的なまちをつくるため、まちづくりの基本姿勢を「まちの特性を活かした魅力あふれるまちづくり」、「新しい時代の流れを取り入れたまちづくり」、「町民とともに創るまちづくり」として取り組みを進めます。

2. 「今金町公共施設等総合管理計画」に掲げる基本方針

(1) 公共施設（建築物）の維持管理の方針

公共施設（建築物）の維持管理及び修繕・更新は、建設時から経過した年月によって、その対処方法が異なります。

施設ごとに点検・診断を行うことなどにより、耐震化、修繕、長寿命化、更新・廃止の実施方針を整理します。

なお、建築物以外の屋外施設については、適切な点検・診断等により効率的な維持管理に努めます。

(2) 安全確保の実施方針

町民生活や社会経済活動の基盤である公共施設等については、利用者の安全を確保したうえで、必要な機能を確実に発揮し続けることが大前提となっています。

外壁の落下、防災設備の故障など利用者の安全の確保に直結する場合は早急に対策を行い、施設を安全な状態で維持し、サービスを継続的に提供します。

そのほか、すでに用途廃止した施設や利用率の低い施設について、今後も利用が見込まれず、かつ、老朽化している場合には、周辺環境への影響を考慮し、取り壊しするなどの対策を講じ、安全性の確保を図ります。

(3) 長寿命化の実施方針

今後も保持していく必要がある施設については、定期的な点検や修繕による予防保全に努めるとともに、計画的な機能改善による施設の長寿命化を推進します。全庁的な観点から、他の計画と整合を図りながら、公共施設マネジメント全体として推進していきます。

また、今後新たに策定する個別の長寿命化計画については、公共施設等総合管理計画における方向性との整合を図るものとします。

(4) 統合や廃止の推進方針

公共施設等の利用状況や老朽化等を踏まえ、公共施設等の統合や廃止等の方向性を検討します。方向性の検討にあたっては、単に施設の必要性の有無だけで判断するのではなく、施設で行われている事業（サービス）の必要性等とあわせて検討を行う必要があります。

実際の統合や廃止（取り壊し）までの決定については、個別評価を行うなど、現状評価と今後の見込みを踏まえ、十分な議論の後に行います。

(5) 建築物の耐震化に関する基本的な考え方

新耐震化基準によって建築された公共施設については、施設の機能維持が図られるよう定期点検や修繕による予防保全及び計画的な機能改善に努め、施設の長寿命化を推進します。

1981年以前の旧耐震化基準に該当する公共施設については、施設の設置目的や利用度、老朽化度合、耐震化対策に係るコストなどを勘案し、中長期の整備方針を検討します。

3. 施設分類毎の基本的な方針

(1) 行政関連施設・消防施設

役場庁舎及び消防庁舎は老朽化が進んでいることから、必要な維持管理及び修繕等を実施し、行政機能・救急防災機能等を維持・向上する観点から、建て替えを視野に検討を進めます。

(2) 社会福祉施設・医療保健施設

今金町国保病院は、公立病院改革プランに基づき、病床の再編や必要な維持管理及び修繕等を実施し、施設の長寿命化に努めます。

総合福祉施設としべつは、施設が有する複数の機能が適正に発揮できるよう長寿命化を基本とし、必要な維持管理及び改修等を実施します。

(3) 子育て支援施設

子育てに関連する施設については、地域の実情と将来の人口推移を踏まえ、機能の充実を図るとともに、施設の長寿命化により現状を維持・継続するものとします。具体的には、各施設の適正管理による長寿命化の推進に努め、施設の相互連携による子育て環境づくりに注力していきます。

(4) 住宅

町有住宅は、適正な管理戸数を見据えて、必要な維持管理や修繕を進めるとともに著しく老朽化した住宅は廃止を進めます。

(5) 産業関連施設

必要な維持管理や修繕、更新等により長寿命化を図ることを基本とし、施設の機能が十分に発揮されるよう適正な維持管理に努めます。

(6) 集会所・地域会館

地域会館、集会施設に関しては、町民センターのほか、構造改善センター、生活改善センター、寿の家などがあり、各地域に設置されています。必要な維持管理及び修繕等を実施し、これらを更新する場合は、情勢に応じて基幹施設への集約や統廃合なども視野に入れ検討します。

(7) 社会教育施設・社会体育施設

社会教育・社会体育施設については、老朽化と利用者ニーズを考慮し、適切な維持管理や修繕等を実施し、施設の長寿命化に努めます。

(8) 公園・レクリエーション施設

基本的に予防保全の観点から点検強化と修繕を実施し、長寿命化に努めます。また、利用ニーズや人口推移等の状況に応じて、適正な維持管理や配置を検討します。



(9) 水道施設

適正な維持管理、修繕、更新により、地域を維持するための重要なライフラインの確保に努めます。

(10) その他施設

その他施設については、本計画に準じて継続的に見直しを行い、維持管理、修繕、更新等を実施します。

■個別施設 更新・長寿命化・統廃合等のイメージ

取組方法	取組のイメージ
<p>①更新</p> <p>老朽化が進んだ施設を建て替えること。原則として、床面積の縮小を検討する。</p>	 <p>A施設 機能① → 建替え → 新A施設 機能①</p> <p>床面積 $A > \text{新A}$</p>
<p>②長寿命化</p> <p>耐用年数を超えて使用できるよう大規模改修する。</p>	 <p>A施設 耐用年数 50年 → 大規模改修 → A施設 50年+α</p>
<p>③複合化・多機能化</p> <p>一つの施設に異なる複数の機能を保有させることにより、運用や維持管理の効率化を図る。</p> <p>複数の機能を保有した施設を新設する方法と既存の施設に機能を移管する方法がある。</p> <p>施設を新設する場合は、複合化する施設の床面積の合計より縮小することを原則として検討する。</p>	 <p>A施設 機能① → 機能① → 新設D施設 機能①, 機能②, 機能③</p> <p>B施設 機能② → 機能②</p> <p>C施設 機能③ → 機能③</p> <p>床面積 $A + B + C > D$</p> <p>【複合化】 ※ A施設、B施設、C施設は他に用途がない場合は廃止</p> <p>【多機能化】 ※ B施設、C施設は他に用途がない場合は廃止</p>
<p>④統廃合</p> <p>余剰施設を同じ機能の施設に統合することにより、保有量を最適化する。</p>	 <p>A施設 機能① ← 機能① ← B施設 機能①</p> <p>※ 余剰B施設は他に用途がない場合は廃止</p>
<p>⑤用途変更</p> <p>機能を廃止し、新たな機能を保有させる。</p>	 <p>A施設 機能① → 機能①⇒機能② → A施設 機能②</p>
<p>⑥譲渡</p> <p>地域や民間に現状有姿で譲渡する。</p>	 <p>公共A施設 → 譲渡 → 民間A施設</p>

Ⅲ 各施設の方針

1. 対象施設の一覧

本計画の対象とする公共施設は以下のとおり 107 施設となります。なお、面積は 2021 年 3 月現在の延床面積です。

施設分類	No.	施設名	面積 (㎡)	取得 年度	耐用 年数
行政関連施設	1	役場庁舎	2,100.00	1966	50
	2	庁舎裏車庫（大）	281.00	1984	31
	3	役場車庫（車庫（東側））	106.00	1975	31
	4	役場車庫（車庫（西側））	108.00	1979	31
	5	国営農地再編整備事業推進本部（事務所）	157.95	2002	50
	6	文書管理センター	340.00	2001	24
	7	体育館前倉庫	552.00	1984	31
	8	格納庫（車庫）	84.00	1984	17
	9	車両格納庫	525.00	2012	31
	10	鈴岡資材庫	194.00	1985	31
	11	鈴岡資材庫（2）	194.00	1990	31
	12	鈴岡資材庫（3）	194.00	1990	31
	13	鈴岡資材庫（4）	194.00	1990	31
社会福祉施設	14	老人福祉センター	529.00	1983	50
	15	総合福祉施設（としべつ）	4,590.00	1996	50
	16	今金町高齢者共同生活施設せせらぎ	680.00	1999	22
医療・保健施設	17	今金町国保病院	4,003.20	1979	47
	18	医師住宅 A 棟・B 棟	205.79	2006	22
	19	医師住宅 C 棟・D 棟	185.04	2012	22
	20	総合福祉施設（機械室）	268.25	1996	47
子育て支援施設	21	学童保育所	322.16	2013	22
	22	学童保育所（倉庫 3 棟）	21.30	2013	38
	23	子ども発達支援センター	195.90	2012	24
住宅	24	旧教員住宅・美利河（住宅 NO 1-1）	77.00	1982	22
	25	旧教員住宅・美利河（住宅 NO 2-1、2-2）	122.00	1982	22
	26	町有住宅・美利河（住宅 NO 55）	125.00	2004	22
	27	旧教員住宅・花石（住宅 NO 57）	79.00	1965	47

施設分類	No.	施設名	面積 (㎡)	取得 年度	耐用 年数
住宅	28	旧教員住宅・花石（住宅NO58）	47.00	1969	38
	29	旧教員住宅・花石（住宅NO59）	47.00	1970	38
	30	旧教員住宅・花石（住宅NO60、61）	118.00	1977	22
	31	旧教員住宅・中里（住宅NO63）	46.00	1967	38
	32	旧教員住宅・中里（住宅NO64）	67.00	1986	22
	33	町有住宅・住吉（住宅NO38）	46.00	1971	38
	34	旧教員住宅・八束（住宅NO66）	79.00	1970	47
	35	旧教員住宅・八束（住宅NO67）	84.00	1989	22
	36	旧教員住宅・金原（住宅NO74、75）	118.00	1978	22
	37	旧教員住宅・豊田（住宅NO52、53）	134.00	1987	22
	38	旧教員住宅・豊田（住宅NO54）	61.00	1979	47
	39	旧教員住宅・神丘（住宅NO78、79）	118.00	1978	22
	40	旧教員住宅・神丘（住宅NO80、81）	134.00	1988	22
	41	旧教員住宅・神丘（住宅NO82）	77.00	1993	22
	42	旧教員住宅・神丘（住宅NO83）	77.00	1973	47
	43	町有住宅・南栄町（住宅NO8～11）	184.00	1990	38
	44	町有住宅・御影（住宅NO13、14）	112.00	1972	47
	45	町有住宅・本町（住宅NO50）	64.00	2002	47
	46	町有住宅・栄町（住宅NO15、16）	121.00	1967	47
	47	町有住宅・栄町（住宅NO56）	92.00	1984	47
	48	町有住宅・日進（住宅NO31）	74.00	1987	47
	49	町有住宅・大和町（住宅NO25）	52.00	1994	38
	50	町有住宅・大和町（住宅NO26）	58.00	1994	38
	51	町有住宅・大和町（住宅NO27、28）	148.00	1994	38
	52	町有住宅・大和町（住宅NO29、30）	148.00	1994	38
	53	町有住宅・南町（住宅NO34、35）	148.00	1996	38
	54	町有住宅・南町（住宅NO36、37）	148.00	1996	38
	55	町有住宅・緑町（住宅NO48、49）	142.00	2001	22
	56	町有住宅・栄町（住宅NO40、41）	122.00	1999	38
	57	町有住宅・寒昇（住宅NO87）	281.00	1985	38
58	町有住宅・寒昇（住宅NO88）	141.00	1986	34	
59	町有住宅・寒昇（住宅NO89）	141.00	1988	34	
産業関連施設	60	プラザ21（デ・モーレン）	393.00	1992	38
	61	今金町野菜集出荷施設（洗浄選別施設）	2,420.78	1993	38
	62	今金町野菜集出荷施設（予冷施設）	1,546.96	1992	38

施設分類	No.	施設名	面積 (㎡)	取得 年度	耐用 年数
産業関連施設	63	農村広場管理棟	26.00	1988	24
集会所・地域会館	64	神丘構造改善センター	367.00	1992	22
	65	金原基幹集落センター	396.00	1994	22
	66	花石交流センター	673.00	1991	22
	67	白石寿の家	117.00	1978	38
	68	美利河交流センター	210.00	1982	38
	69	南岸生活改善センター	132.00	1971	38
	70	今金町民センター	1,847.00	1973	50
	71	日進寿の家	103.00	1975	38
	72	八束交流センター	1110.00	1975	47
	73	住吉生活改善センター	133.00	1976	38
	74	鈴岡会館	117.00	1976	38
	75	八鈴集落センター	117.00	1980	38
	76	イマヌエル寿の家	137.00	1981	38
	77	中里交流センター	838.00	1986	47
	78	豊田ふれあい交流施設	961.00	1984	47
	79	南栄会館	151.00	1990	34
80	種川構造改善センター	396.00	1991	15	
81	三世代交流施設（西部百年館）	235.00	1997	34	
社会教育施設	82	ピリカ旧石器文化館（石器製作跡）	77.00	2001	50
	83	ピリカ旧石器文化館（ピリカ旧石器文化館）	287.00	2002	50
	84	今金町文化財保管・活用庫	383.00	2006	15
社会体育施設	85	今金町総合体育館（あいきゅーぶ）	3,426.00	2018	47
公園・ レクリエーション施設	86	今金町交流促進センター（あったからんど）	847.00	1995	47
	87	美利河スキー場レストハウス	490.00	1991	17
	88	種川温泉休憩所	374.00	1980	22
	89	クアプラザピリカ	2420.00	1990	47
	90	総合公園管理棟	200.00	1991	24
水道施設	91	日進肥培用水施設	78.00	2005	47
	92	東部肥培用水施設	107.00	1996	47
消防施設	93	消防庁舎	1,011.21	1974	38
	94	種川分団消防車格納庫	74.53	1979	15
	95	花石分団消防車格納庫	81.98	1981	15
	96	美利河消防車格納庫	74.53	1981	15

施設分類	No.	施設名	面積 (㎡)	取得 年度	耐用 年数
その他	97	旧中里へき地保健福祉館	198.00	1974	41
	98	旧八束生活改善センター	273.00	1983	34
	99	旧函館農業事務所（土地改良区事務所）	344.00	1984	24
	100	旧金原小学校（校舎）	843.00	1984	47
	101	旧金原小学校（体育館）	605.00	1984	34
	102	旧神丘小学校（校舎）	269.00	1973	22
	103	旧神丘小学校（体育館棟）	903.00	1973	47
	104	旧今金町立保育所（函館農業事務所）	594.00	1984	38
	105	旧美利河生活館	198.00	1981	38
	106	やすらぎ霊園便所	21.00	1982	15
	107	今金町葬祭場（やすらぎ苑）	267.00	1982	50

2. 本計画の組み立て

各公共施設の方針に記載している各項目の見方は以下のとおりとなります。

(1) 施設別状況

・構造

RC	鉄筋コンクリート造
SRC	鉄筋鉄骨コンクリート造
S	鉄骨造
W	木造
CB	コンクリートブロック造

・耐用年数

総務省の「資産評価及び固定資産台帳整備の手引き」および、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」を基に耐用年数を算出しています。

・耐震（診断/補強）

新耐震基準に適合しているかを示した指標。

1981年（昭和56年）以前に建築した建物については診断実施の有無と耐震が不足する場合は補強の有無を示しています。

1982年（昭和57年）以後に建築した建物は新耐震基準に適合しているため診断及び補強は「不要」と記載しています。

・劣化状況

A：当面の間は対策が不要

B：概ね5年間は対策が不要

C：概ね5年以内の対策が必要

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

施設の利用状況や維持管理コストについて記載しています。2015年度から2019年度における平均年間延べ利用人数と、維持管理コストは、2015年度から2019年度の施設管理コストと修繕費用（2015年度から2020年度見込み分における修繕費用）の合算した金額を記載しています。

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

再取得・長寿命化コストについては、総務省の「公共施設等更新費用試算ソフト」により示されている以下の算定基準により算出しています。なお、倉庫、車庫等については平米単価が低いことから、各施設分類単価の二分の一で計算しています。

また、取得（建設）年度と耐用年数により、更新時期を明記しています。

・再取得単価、長寿命化単価

施設分類	再取得単価	長寿命化単価
行政関連施設、医療・保健施設、産業関連施設、集会所・地域会館、 社会教育施設	40万円/㎡	25万円/㎡
社会福祉施設、住宅、社会体育施設、水道施設、その他	36万円/㎡	20万円/㎡
子育て支援施設、公園・レクリエーション施設	33万円/㎡	17万円/㎡

(総務省の公共施設等更新費用試算ソフトから)

(4) 施設の具体的な対策・方向性

計画には、それぞれの施設方針、施設の状況、今後の対策内容及び対策年度などを記載しています。

維持	当面（計画期間内）は適正な維持管理を行いつつ、必要な機能を維持する。
長寿命化	耐用年数を超えて使用できるよう大規模改修する。
建替	利用状況等を踏まえて、建替え等による抜本的な対策を行う。
廃止	施設の用途を廃止し、解体等を検討する。

3. 行政関連施設の方針

(1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内装
1	役場庁舎	RC	1966	50	54	実施	未実施	C	C	C	B
2	庁舎裏車庫(大)	S	1984	31	36	不要	不要	A	B	B	B
3	役場車庫(車庫(東側))	S	1975	31	45	未実施	未実施	A	B	B	B
4	役場車庫(車庫(西側))	S	1979	31	41	未実施	未実施	A	B	B	B
5	国営農地再編整備事業推進本部(事務所)	RC	2002	50	18	不要	不要	A	A	A	A
6	文書管理センター	W	2001	24	19	不要	不要	A	B	B	B
7	体育館前倉庫	S	1984	31	36	不要	不要	A	B	B	B
8	格納庫(車庫)	W	1984	17	36	不要	不要	A	B	B	B
9	車両格納庫	S	2012	31	8	不要	不要	A	A	A	A
10	鈴岡資材庫	S	1985	31	35	不要	不要	B	C	C	C
11	鈴岡資材庫(2)	S	1990	31	30	不要	不要	B	C	C	C
12	鈴岡資材庫(3)	S	1990	31	30	不要	不要	B	C	C	C
13	鈴岡資材庫(4)	S	1990	31	30	不要	不要	B	C	C	C

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

No.	施設名称	年間平均利用者数(人)	年間平均維持管理コスト(千円)
1	役場庁舎	24,340	32,672
2	庁舎裏車庫(大)	-	-
3	役場車庫(車庫(東側))	-	-
4	役場車庫(車庫(西側))	-	-
5	国営農地再編整備事業推進本部(事務所)	2,578	1,411
6	文書管理センター	-	137
7	体育館前倉庫	-	-
8	格納庫(車庫)	-	-
9	車両格納庫	-	524
10	鈴岡資材庫	-	13,584
11	鈴岡資材庫(2)	-	146
12	鈴岡資材庫(3)	-	145
13	鈴岡資材庫(4)	-	1

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
1	役場庁舎	2016	335,880	400	840,000	250	525,000
2	庁舎裏車庫(大)	2015	16,860	200	56,200	125	35,125
3	役場車庫(車庫(東側))	2006	6,360	200	21,200	125	13,250
4	役場車庫(車庫(西側))	2010	6,360	200	21,600	125	13,500
5	国営農地再編整備事業推進本部(事務所)	2052	28,440	400	63,180	250	39,488
6	文書管理センター	2025	32,300	400	136,000	250	85,000
7	体育館前倉庫	2015	33,120	200	110,400	125	69,000
8	格納庫(車庫)	2001	5,040	200	16,800	125	10,500
9	車両格納庫	2043	31,500	200	105,000	125	65,625
10	鈴岡資材庫	2016	23,280	200	38,800	125	24,250
11	鈴岡資材庫(2)	2021	11,700	200	38,800	125	24,250
12	鈴岡資材庫(3)	2021	11,640	200	38,800	125	24,250
13	鈴岡資材庫(4)	2021	11,640	200	38,800	125	24,250
合計			554,120		1,525,580		953,488

(4) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
1	役場庁舎	建替								建替え		
			1966年度に取得し2016年度に更新時期を迎えています。全体的に老朽化がみられ、2028～2030年度に建替えを予定しています。									
2	庁舎裏車庫(大)	建替										
			1984年度に取得し2015年度に更新時期を迎えています。屋根・外壁・内装に若干老朽化が見られ、今後建替えを予定しています。									
3	役場車庫(車庫(東側))	建替										
			1975年度に取得し2006年度に更新時期を迎えています。屋根・外壁・内装に若干老朽化が見られ、今後建替えを予定しています。									
4	役場車庫(車庫(西側))	建替										
			1979年度に取得し2010年度に更新時期を迎えています。屋根・外壁・内装に若干老朽化が見られ、今後建替えを予定しています。									
5	国営農地再編整備事業推進本部(事務所)	維持										
			2002年度に取得し2052年度に更新時期を迎えます。屋根・外壁・内装に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
6	文書管理センター	維持										
			2001年度に取得し2025年度に更新時期を迎えます。屋根・外壁・内装に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
7	体育館前倉庫	維持	1984年度に取得し2015年度に更新時期を迎えています。屋根・外壁・内装に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
8	格納庫（車庫）	維持	1984年度に取得し2001年度に更新時期を迎えています。屋根・外壁・内装に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
9	車両格納庫	維持	2012年度に取得し2043年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
10	鈴岡資材庫	維持	張替修繕									
			1985年度に取得し2016年度に更新時期を迎えています。全体的に老朽化が見られ、2021年度に屋根・外壁の張替修繕を予定しています。									
11	鈴岡資材庫（2）	維持		張替修繕								
			1990年度に取得し2021年度に更新時期を迎えます。全体的に老朽化が見られ、2022年度に屋根・外壁の張替修繕を予定しています。									
12	鈴岡資材庫（3）	維持			張替修繕							
			1990年度に取得し2021年度に更新時期を迎えます。全体的に老朽化が見られ、2023年度に屋根・外壁の張替修繕を予定しています。									
13	鈴岡資材庫（4）	維持				屋根修繕						
			1990年度に取得し2021年度に更新時期を迎えます。全体的に老朽化が見られますが、当施設は基礎部が高く、他の資材庫より外壁の損傷が少ないため、2024年度に屋根の張替修繕のみを予定しています。									

4. 社会福祉施設の方針

(1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内装
14	老人福祉センター	RC	1983	50	37	不要	不要	B	B	B	B
15	総合福祉施設(としべつ)	RC	1996	50	24	不要	不要	B	C	B	B
16	今金町高齢者共同生活施設せせらぎ	W	1999	22	21	不要	不要	B	B	B	B

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

No.	施設名称	年間平均利用者数(人)	年間平均維持管理コスト(千円)
14	老人福祉センター	6,907	1,706
15	総合福祉施設(としべつ)	8,036	48,679
16	今金町高齢者共同生活施設せせらぎ	27	40,010

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
14	老人福祉センター	2033	95,220	360	190,440	200	105,800
15	総合福祉施設(としべつ)	2046	826,200	360	1,652,400	200	918,000
16	今金町高齢者共同生活施設せせらぎ	2021	61,200	360	244,800	200	136,000
合計			982,620		2,087,640		1,159,800

(4) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
14	老人福祉センター	維持										
			1983年度に取得し、2033年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
15	総合福祉施設(としべつ)	長寿命化										
			1996年度に取得し、2046年度に更新時期を迎えます。全体的に老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
16	今金町高齢者共同生活施設せせらぎ	維持										
			1999年度に取得し、2021年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									

5. 医療・保健施設の方針

(1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内装
17	今金町国保病院	RC	1979	47	41	未実施	未実施	B	B	B	B
18	医師住宅A棟・B棟	W	2006	22	14	不要	不要	A	A	A	A
19	医師住宅C棟・D棟	W	2012	22	8	不要	不要	A	A	A	A
20	総合福祉施設(機械室)	RC	1996	47	24	不要	不要	A	A	A	A

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

No.	施設名称	年間平均利用者数(人)	年間平均維持管理コスト(千円)
17	今金町国保病院	25,824	48,224
18	医師住宅A棟・B棟	457	34
19	医師住宅C棟・D棟	730	-
20	総合福祉施設(機械室)	730	463

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
17	今金町国保病院	2026	1,450,000	400	1,601,280	250	1,000,800
18	医師住宅A棟・B棟	2028	37,800	400	82,316	250	51,448
19	医師住宅C棟・D棟	2034	44,100	400	74,016	250	46,260
20	総合福祉施設(機械室)	2043	192,486	400	107,300	250	67,063
合計			1,724,386		1,864,912		1,165,570

(4) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
17	今金町国保病院	長寿命化										
			1979年度に取得し、2026年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
18	医師住宅A棟・B棟	維持						修繕				
			2006年度に取得し2028年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、2026年度に屋根・外壁を修繕する予定です。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
19	医師住宅C棟・D棟	維持										
			2012年度に取得し2034年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、2032年度に屋根・外壁を修繕する予定です。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
20	総合福祉施設 (機械室)	長寿命化										
			1996年度に取得し2043年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									

6. 子育て支援施設の方針

(1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内装
21	学童保育所	W	2013	22	7	不要	不要	A	A	A	B
22	学童保育所(倉庫3棟)	SRC	2013	38	7	不要	不要	A	B	B	A
23	子ども発達支援センター	W	2012	24	8	不要	不要	A	A	A	A

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

No.	施設名称	年間平均利用者数(人)	年間平均維持管理コスト(千円)
21	学童保育所	15,642	1,422
22	学童保育所(倉庫3棟)	-	-
23	子ども発達支援センター	924	2,013

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
21	学童保育所	2035	29,880	330	106,313	170	54,767
22	学童保育所(倉庫3棟)	2051	2,769	165	3,515	85	1,811
23	子ども発達支援センター	2036	18,525	330	64,647	170	33,303
合計			51,174		174,474		89,881

(4) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
21	学童保育所	長寿命化	2013年度に取得し2035年度に更新時期を迎えます。外壁基礎部分等に細かい亀裂がみれ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
22	学童保育所(倉庫3棟)	長寿命化	2013年度に取得し2051年度に更新時期を迎えます。屋根・外壁・に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
23	子ども発達支援センター	長寿命化	2012年度に取得し2036年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									

7. 住宅の方針

(1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内装
24	旧教員住宅・美利河(住宅NO1-1)	W	1982	22	38	不要	不要	A	B	B	B
25	旧教員住宅・美利河(住宅NO2-1、2-2)	W	1982	22	38	不要	不要	A	B	B	B
26	町有住宅・美利河(住宅NO55)	W	2004	22	16	不要	不要	A	B	B	B
27	旧教員住宅・花石(住宅NO57)	RC	1965	47	55	未実施	未実施	C	C	C	C
28	旧教員住宅・花石(住宅NO58)	CB	1969	38	51	未実施	未実施	C	C	C	C
29	旧教員住宅・花石(住宅NO59)	CB	1970	38	50	未実施	未実施	C	C	C	C
30	旧教員住宅・花石(住宅NO60、61)	W	1977	22	43	未実施	未実施	A	B	B	B
31	旧教員住宅・中里(住宅NO63)	CB	1967	38	53	未実施	未実施	A	B	B	B
32	旧教員住宅・中里(住宅NO64)	W	1986	22	34	不要	不要	A	B	B	B
33	町有住宅・住吉(住宅NO38)	CB	1971	38	49	未実施	未実施	A	B	B	B
34	旧教員住宅・八束(住宅NO66)	RC	1970	47	50	未実施	未実施	A	B	B	B
35	旧教員住宅・八束(住宅NO67)	W	1989	22	31	不要	不要	A	B	B	B
36	旧教員住宅・金原(住宅NO74、75)	W	1978	22	42	未実施	未実施	A	B	B	B
37	旧教員住宅・豊田(住宅NO52、53)	W	1987	22	33	不要	不要	A	B	B	B
38	旧教員住宅・豊田(住宅NO54)	RC	1979	47	41	未実施	未実施	A	B	B	B
39	旧教員住宅・神丘(住宅NO78、79)	W	1978	22	42	未実施	未実施	A	B	B	B
40	旧教員住宅・神丘(住宅NO80、81)	W	1988	22	32	不要	不要	A	B	B	B
41	旧教員住宅・神丘(住宅NO82)	W	1993	22	27	不要	不要	A	B	B	B
42	旧教員住宅・神丘(住宅NO83)	RC	1973	47	47	未実施	未実施	A	B	B	B
43	町有住宅・南栄町(住宅NO8~11)	CB	1990	38	30	不要	不要	A	B	B	B
44	町有住宅・御影(住宅NO13、14)	RC	1972	47	48	未実施	未実施	A	B	B	B
45	町有住宅・本町(住宅NO50)	RC	2002	47	18	不要	不要	A	B	B	B
46	町有住宅・栄町(住宅NO15、16)	RC	1967	47	53	未実施	未実施	A	B	B	B
47	町有住宅・栄町(住宅NO56)	RC	1984	47	36	不要	不要	A	B	B	B
48	町有住宅・日進(住宅NO31)	RC	1987	47	33	不要	不要	A	B	B	B
49	町有住宅・大和町(住宅NO25)	CB	1994	38	26	不要	不要	A	B	B	B
50	町有住宅・大和町(住宅NO26)	CB	1994	38	26	不要	不要	A	B	B	B
51	町有住宅・大和町(住宅NO27、28)	CB	1994	38	26	不要	不要	A	B	B	B
52	町有住宅・大和町(住宅NO29、30)	CB	1994	38	26	不要	不要	A	B	B	B
53	町有住宅・南町(住宅NO34、35)	CB	1996	38	24	不要	不要	A	B	B	B
54	町有住宅・南町(住宅NO36、37)	CB	1996	38	24	不要	不要	A	B	B	B
55	町有住宅・緑町(住宅NO48、49)	W	2001	22	19	不要	不要	A	B	B	B
56	町有住宅・栄町(住宅NO40、41)	CB	1999	38	21	不要	不要	A	B	B	B
57	町有住宅・寒昇(住宅NO87)	CB	1985	38	35	不要	不要	A	B	B	B
58	町有住宅・寒昇(住宅NO88)	S	1986	34	34	不要	不要	A	B	B	B
59	町有住宅・寒昇(住宅NO89)	S	1988	34	32	不要	不要	A	B	B	B

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

No.	施設名称	年間平均 利用者数(人)	年間平均維持管理 コスト(千円)
24	旧教員住宅・美利河(住宅NO1-1)	-	-
25	旧教員住宅・美利河(住宅NO2-1、2-2)	1	-
26	町有住宅・美利河(住宅NO55)	1	-
27	旧教員住宅・花石(住宅NO57)	0	-
28	旧教員住宅・花石(住宅NO58)	0	-
29	旧教員住宅・花石(住宅NO59)	1	-
30	旧教員住宅・花石(住宅NO60、61)	2	-
31	旧教員住宅・中里(住宅NO63)	1	-
32	旧教員住宅・中里(住宅NO64)	1	-
33	町有住宅・住吉(住宅NO38)	0	-
34	旧教員住宅・八束(住宅NO66)	0	-
35	旧教員住宅・八束(住宅NO67)	1	-
36	旧教員住宅・金原(住宅NO74、75)	2	-
37	旧教員住宅・豊田(住宅NO52、53)	1	-
38	旧教員住宅・豊田(住宅NO54)	1	-
39	旧教員住宅・神丘(住宅NO78、79)	2	-
40	旧教員住宅・神丘(住宅NO80、81)	2	-
41	旧教員住宅・神丘(住宅NO82)	1	-
42	旧教員住宅・神丘(住宅NO83)	1	-
43	町有住宅・南栄町(住宅NO8~11)	3	-
44	町有住宅・御影(住宅NO13、14)	1	-
45	町有住宅・本町(住宅NO50)	1	-
46	町有住宅・栄町(住宅NO15、16)	1	-
47	町有住宅・栄町(住宅NO56)	0	-
48	町有住宅・日進(住宅NO31)	0	-
49	町有住宅・大和町(住宅NO25)	0	-
50	町有住宅・大和町(住宅NO26)	0	-
51	町有住宅・大和町(住宅NO27、28)	2	-
52	町有住宅・大和町(住宅NO29、30)	1	-
53	町有住宅・南町(住宅NO34、35)	1	-
54	町有住宅・南町(住宅NO36、37)	2	-
55	町有住宅・緑町(住宅NO48、49)	-	-
56	町有住宅・栄町(住宅NO40、41)	1	-
57	町有住宅・寒昇(住宅NO87)	4	-
58	町有住宅・寒昇(住宅NO88)	2	-
59	町有住宅・寒昇(住宅NO89)	2	-

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
24	旧教員住宅・美利河(住宅NO1-1)	2004	7,700	360	27,720	200	15,400
25	旧教員住宅・美利河(住宅NO2-1、2-2)	2004	12,200	360	43,920	200	24,400
26	町有住宅・美利河(住宅NO55)	2026	12,500	360	45,000	200	25,000
27	旧教員住宅・花石(住宅NO57)	2012	12,245	360	28,440	200	15,800
28	旧教員住宅・花石(住宅NO58)	2007	4,935	360	16,920	200	9,400
29	旧教員住宅・花石(住宅NO59)	2008	4,935	360	16,920	200	9,400
30	旧教員住宅・花石(住宅NO60、61)	1999	11,800	360	42,480	200	23,600
31	旧教員住宅・中里(住宅NO63)	2005	4,830	360	16,560	200	9,200
32	旧教員住宅・中里(住宅NO64)	2008	6,700	360	24,120	200	13,400
33	町有住宅・住吉(住宅NO38)	2009	4,830	360	16,560	200	9,200
34	旧教員住宅・八束(住宅NO66)	2017	12,245	360	28,440	200	15,800
35	旧教員住宅・八束(住宅NO67)	2011	8,400	360	30,240	200	16,800
36	旧教員住宅・金原(住宅NO74、75)	2000	11,800	360	42,480	200	23,600
37	旧教員住宅・豊田(住宅NO52、53)	2009	13,400	360	48,240	200	26,800
38	旧教員住宅・豊田(住宅NO54)	2026	9,455	360	21,960	200	12,200
39	旧教員住宅・神丘(住宅NO78、79)	2000	11,800	360	42,480	200	23,600
40	旧教員住宅・神丘(住宅NO80、81)	2010	13,400	360	48,240	200	26,800
41	旧教員住宅・神丘(住宅NO82)	2015	7,700	360	27,720	200	15,400
42	旧教員住宅・神丘(住宅NO83)	2020	11,935	360	27,720	200	15,400
43	町有住宅・南栄町(住宅NO8~11)	2028	19,320	360	66,240	200	36,800
44	町有住宅・御影(住宅NO13、14)	2019	17,360	360	40,320	200	22,400
45	町有住宅・本町(住宅NO50)	2049	9,920	360	23,040	200	12,800
46	町有住宅・栄町(住宅NO15、16)	2014	18,755	360	43,560	200	24,200
47	町有住宅・栄町(住宅NO56)	2031	14,260	360	33,120	200	18,400
48	町有住宅・日進(住宅NO31)	2034	11,470	360	26,640	200	14,800
49	町有住宅・大和町(住宅NO25)	2032	5,460	360	18,720	200	10,400
50	町有住宅・大和町(住宅NO26)	2032	6,090	360	20,880	200	11,600
51	町有住宅・大和町(住宅NO27、28)	2032	15,540	360	53,280	200	29,600
52	町有住宅・大和町(住宅NO29、30)	2032	15,540	360	53,280	200	29,600
53	町有住宅・南町(住宅NO34、35)	2034	15,540	360	53,280	200	29,600
54	町有住宅・南町(住宅NO36、37)	2034	15,540	360	53,280	200	29,600
55	町有住宅・緑町(住宅NO48、49)	2023	14,200	360	51,120	200	28,400
56	町有住宅・栄町(住宅NO40、41)	2037	12,810	360	43,920	200	24,400
57	町有住宅・寒昇(住宅NO87)	2023	29,505	360	101,160	200	56,200
58	町有住宅・寒昇(住宅NO88)	2020	12,690	360	50,760	200	28,200
59	町有住宅・寒昇(住宅NO89)	2022	12,690	360	50,760	200	28,200
合計			429,500		1,379,520		766,400

(4) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
24	旧教員住宅・美利河（住宅NO1-1）	廃止										
			1982年度に取得し2004年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
25	旧教員住宅・美利河（住宅NO2-1、2-2）	廃止										
			1982年度に取得し2004年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
26	町有住宅・美利河（住宅NO55）	廃止										
			2004年度に取得し2026年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
27	旧教員住宅・花石（住宅NO57）	廃止										
			1965年度に取得し2012年度に更新時期を迎えています。全体的に老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
28	旧教員住宅・花石（住宅NO58）	廃止										
			1969年度に取得し2007年度に更新時期を迎えています。全体的に老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
29	旧教員住宅・花石（住宅NO59）	廃止										
			1970年度に取得し2008年度に更新時期を迎えます。全体的に老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
30	旧教員住宅・花石（住宅NO60、61）	廃止										
			1977年度に取得し1999年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
31	旧教員住宅・中里（住宅NO63）	廃止										
			1967年度に取得し2005年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
32	旧教員住宅・中里（住宅NO64）	廃止										
			1986年度に取得し2008年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
33	町有住宅・住吉（住宅NO38）	廃止										
			1971年度に取得し2009年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
34	旧教員住宅・八束（住宅NO66）	廃止										
			1970年度に取得し2017年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
35	旧教員住宅・八束（住宅NO67）	廃止										
			1989年度に取得し2011年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
36	旧教員住宅・金原 (住宅NO74、 75)	廃止										
			1978年度に取得し2000年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
37	旧教員住宅・豊田 (住宅NO52、 53)	廃止										
			1987年度に取得し2009年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
38	旧教員住宅・豊田 (住宅NO54)	廃止										
			1979年度に取得し2026年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									
39	旧教員住宅・神丘 (住宅NO78、 79)	維持										
			1978年度に取得し、2000年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
40	旧教員住宅・神丘 (住宅NO80、 81)	維持										
			1988年度に取得し、2010年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
41	旧教員住宅・神丘 (住宅NO82)	維持										
			1993年度に取得し、2015年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
42	旧教員住宅・神丘 (住宅NO83)	維持										
			1973年度に取得し、2020年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
43	町有住宅・南栄町 (住宅NO8~1 1)	維持										
			1990年度に取得し、2028年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
44	町有住宅・御影 (住宅NO13、 14)	維持										
			1972年度に取得し、2019年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
45	町有住宅・本町 (住宅NO50)	維持										
			2002年度に取得し、2049年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
46	町有住宅・栄町 (住宅NO15、 16)	維持										
			1967年度に取得し、2014年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
47	町有住宅・栄町 (住宅NO56)	維持										
			1984年度に取得し、2031年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
48	町有住宅・日進 (住宅NO31)	廃止										
			1987年度に取得し、2034年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、新規入居はさせず、取り壊す予定です。									

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
49	町有住宅・大和町 (住宅NO25)	維持										
			1994年度に取得し、2032年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
50	町有住宅・大和町 (住宅NO26)	維持										
			1994年度に取得し、2032年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
51	町有住宅・大和町 (住宅NO27、 28)	維持										
			1994年度に取得し、2032年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
52	町有住宅・大和町 (住宅NO29、 30)	維持										
			1994年度に取得し、2032年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
53	町有住宅・南町 (住宅NO34、 35)	維持										
			1996年度に取得し、2034年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
54	町有住宅・南町 (住宅NO36、 37)	維持										
			1996年度に取得し、2034年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
55	町有住宅・緑町 (住宅NO48、 49)	維持										
			2001年度に取得し2023年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
56	町有住宅・栄町 (住宅NO40、 41)	維持										
			1999年度に取得し2037年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
57	町有住宅・寒昇 (住宅NO87)	維持										
			1985年度に取得し、2023年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
58	町有住宅・寒昇 (住宅NO88)	維持										
			1986年度に取得し、2020年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
59	町有住宅・寒昇 (住宅NO89)	維持										
			1988年度に取得し、2022年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									

8. 産業関連施設の方針

(1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内装
60	プラザ21(デ・モーレン)	S	1992	38	28	不要	不要	A	B	B	A
61	今金町野菜集出荷施設(洗浄選別施設)	S	1993	38	27	不要	不要	A	B	B	A
62	今金町野菜集出荷施設(予冷施設)	S	1992	38	28	不要	不要	A	B	B	A
63	農村広場管理棟	W	1988	24	32	不要	不要	A	A	A	A

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

No.	施設名称	年間平均利用者数(人)	年間平均維持管理コスト(千円)
60	プラザ21(デ・モーレン)	9,384	1,537
61	今金町野菜集出荷施設(洗浄選別施設)	-	-
62	今金町野菜集出荷施設(予冷施設)	9,013	16,427
63	農村広場管理棟	-	-

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
60	プラザ21(デ・モーレン)	2030	35,370	400	157,200	250	98,250
61	今金町野菜集出荷施設(洗浄選別施設)	2031	108,430	400	968,312	250	605,195
62	今金町野菜集出荷施設(予冷施設)	2030	169,260	400	618,784	250	386,740
63	農村広場管理棟	2012	2,470	400	10,400	250	6,500
合計			315,530		1,754,696		1,096,685

(4) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
60	プラザ21 (デ・モーレン)	長寿命化										
			1992年度に取得し、2030年度に更新時期を迎えます。躯体・外壁に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
61	今金町野菜 集出荷施設 (洗浄選別施設)	長寿命化										
			1993年度に取得し、2031年度に更新時期を迎えます。屋根・外壁に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
62	今金町野菜 集出荷施設 (予冷施設)	長寿命化										
			1992年度に取得し、2030年度に更新時期を迎えます。屋根・外壁に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。2021年度に予冷施設屋根塗装（約3,100千円）及び2021～2023年度に野外キュービクル（約8,700千円）設置を予定しています。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
63	農村広場管理棟	廃止										
			1988年度に取得し、2012年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化は見られませんが、現在利用実態がありません。大規模修繕が発生した際は、取り壊しを検討します。									

9. 集会所・地域会館の方針

(1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得 年度	耐用 年数	経過 年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内装
64	神丘構造改善センター	W	1992	22	28	不要	不要	A	A	A	A
65	金原基幹集落センター	W	1994	22	26	不要	不要	A	B	A	A
66	花石交流センター	W	1991	22	29	不要	不要	A	A	A	A
67	白石寿の家	CB	1978	38	42	未実施	未実施	A	A	A	A
68	美利河交流センター	CB	1982	38	38	不要	不要	A	A	A	A
69	南岸生活改善センター	CB	1971	38	49	未実施	未実施	A	A	B	A
70	今金町民センター	RC	1973	50	47	未実施	未実施	A	A	A	A
71	日進寿の家	CB	1975	38	45	未実施	未実施	A	A	A	A
72	八束交流センター	RC	1975	47	45	未実施	未実施	A	B	A	A
73	住吉生活改善センター	CB	1976	38	44	未実施	未実施	A	A	A	A
74	鈴岡会館	CB	1976	38	44	未実施	未実施	A	A	A	A
75	八鈴集落センター	CB	1980	38	40	未実施	未実施	A	A	A	A
76	イマヌエル寿の家	CB	1981	38	39	未実施	未実施	A	A	A	A
77	中里交流センター	RC	1986	47	34	不要	不要	A	B	A	A
78	豊田ふれあい交流施設	RC	1984	47	36	不要	不要	A	A	A	A
79	南栄会館	S	1990	34	30	不要	不要	A	B	A	A
80	種川構造改善センター	W	1991	15	29	不要	不要	A	B	A	A
81	三世代交流施設(西部百年館)	S	1997	34	23	不要	不要	A	A	A	A

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

No.	施設名称	年間平均 利用者数(人)	年間平均維持管理 コスト(千円)
64	神丘構造改善センター	2,320	1,004
65	金原基幹集落センター	1,077	1,340
66	花石交流センター	410	1,087
67	白石寿の家	174	573
68	美利河交流センター	219	760
69	南岸生活改善センター	526	129
70	今金町民センター	29,964	8,827
71	日進寿の家	224	169
72	八束交流センター	1,459	1,261
73	住吉生活改善センター	419	210
74	鈴岡会館	213	169
75	八鈴集落センター	136	149
76	イマヌエル寿の家	212	154
77	中里交流センター	205	745
78	豊田ふれあい交流施設	381	1,267
79	南栄会館	753	324
80	種川構造改善センター	6,633	1,812
81	三世代交流施設(西部百年館)	4,564	740

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新 時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
64	神丘構造改善センター	2014	33,030	400	146,800	250	91,750
65	金原基幹集落センター	2016	35,640	400	158,400	250	99,000
66	花石交流センター	2013	62,135	400	269,200	250	168,250
67	白石寿の家	2016	11,700	400	46,800	250	29,250
68	美利河交流センター	2020	21,000	400	84,000	250	52,500
69	南岸生活改善センター	2009	13,200	400	52,800	250	33,000
70	今金町民センター	2023	249,345	400	738,800	250	461,750
71	日進寿の家	2013	10,300	400	41,200	250	25,750
72	八束交流センター	2022	165,195	400	444,000	250	277,500
73	住吉生活改善センター	2014	13,300	400	53,200	250	33,250
74	鈴岡会館	2014	11,700	400	46,800	250	29,250
75	八鈴集落センター	2018	11,700	400	46,800	250	29,250
76	イマヌエル寿の家	2019	13,700	400	54,800	250	34,250
77	中里交流センター	2033	113,130	400	335,200	250	209,500
78	豊田ふれあい交流施設	2031	129,735	400	384,400	250	240,250
79	南栄会館	2024	12,080	400	60,400	250	37,750
80	種川構造改善センター	2006	35,640	400	158,400	250	99,000
81	三世代交流施設(西部百年館)	2031	18,800	400	94,000	250	58,750
合計			961,330		3,216,000		2,010,000

(4) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
64	神丘構造改善センター	維持										
			1992年度に取得し、2014年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
65	金原基幹集落センター	維持										
			1994年度に取得し、2016年度に更新時期を迎えています。屋根に若干老朽化が見られ、今後、会議室雨漏り修繕を行う予定です。									
66	花石交流センター	維持										
			1991年度に取得し、2013年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
67	白石寿の家	維持										
			1978年度に取得し、2016年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
68	美利河交流センター	維持										
			1982年度に取得し、2020年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
69	南岸生活改善センター	維持										
			1971年度に取得し、2009年度に更新時期を迎えています。外壁に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。今後、玄関階段修繕を予定しています。									
70	今金町民センター	維持										
			1973年度に取得し、2023年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
71	日進寿の家	維持										
			1975年度に取得し、2013年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
72	八東交流センター	維持										
			1975年度に取得し、2022年度に更新時期を迎えます。屋根に若干老朽化が見られ、今後、屋根雨漏り修繕を予定しています。									
73	住吉生活改善センター	維持										
			1976年度に取得し、2014年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
74	鈴岡会館	維持										
			1976年度に取得し、2014年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
75	八鈴集落センター	維持										
			1980年度に取得し、2018年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
76	イマヌエル寿の家	維持										
			1981年度に取得し、2019年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
77	中里交流センター	維持										
			1986年度に取得し、2033年度に更新時期を迎えます。屋根に若干老朽化が見られ、体育館は雨漏りが見られるため、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
78	豊田ふれあい交流施設	維持										
			1984年度に取得し、2031年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
79	南栄会館	維持										
			1990年度に取得し、2024年度に更新時期を迎えます。屋根に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
80	種川構造改善センター	維持										
			1991年度に取得し、2006年度に更新時期を迎えています。屋根に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
81	三世交代流施設(西部百年館)	維持										
			1997年度に取得し、2031年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									

10. 社会教育施設の方針

(1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内装
82	ピリカ旧石器文化館(石器製作跡)	RC	2001	50	19	不要	不要	A	A	A	B
83	ピリカ旧石器文化館(ピリカ旧石器文化館)	RC	2002	50	18	不要	不要	A	A	A	B
84	今金町文化財保管・活用庫	W	2006	15	14	不要	不要	A	A	A	A

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

No.	施設名称	年間平均利用者数(人)	年間平均維持管理コスト(千円)
82	ピリカ旧石器文化館(石器製作跡)	-	-
83	ピリカ旧石器文化館(ピリカ旧石器文化館)	2,660	7,102
84	今金町文化財保管・活用庫	2,128	378

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
82	ピリカ旧石器文化館(石器製作跡)	2051	13,860	400	30,800	250	19,250
83	ピリカ旧石器文化館(ピリカ旧石器文化館)	2052	51,660	400	114,800	250	71,750
84	今金町文化財保管・活用庫	2021	22,980	200	76,600	125	47,875
合計			88,500		222,200		138,875

(4) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
82	ピリカ旧石器文化館(石器製作跡)	維持	2001年度に取得し、2051年度に更新時期を迎えます。内装に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
83	ピリカ旧石器文化館(ピリカ旧石器文化館)	維持	2002年度に取得し、2052年度に更新時期を迎えます。内装に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
84	今金町文化財保管・活用庫	維持	2006年度に取得し、2021年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									

11. 社会体育施設の方針

(1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内装
85	今金町総合体育館(あいきゅーぶ)	RC	2018	47	2	不要	不要	A	A	A	A

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

No.	施設名称	年間平均利用者数(人)	年間平均維持管理コスト(千円)
85	今金町総合体育館(あいきゅーぶ)	65,337	86,688

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
85	今金町総合体育館(あいきゅーぶ)	2065	1,850,845	360	1,233,360	200	685,200
合計			1,850,845		1,233,360		685,200

(4) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
85	今金町総合体育館(あいきゅーぶ)	維持	2018年度に取得し、2065年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									

12. 公園・レクリエーション施設の方針

(1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内装
86	今金町交流促進センター(あったからんど)	SRC	1995	47	25	不要	不要	A	A	A	A
87	美利河スキー場レストハウス	W	1991	17	29	不要	不要	A	C	C	B
88	種川温泉休憩所	W	1980	22	40	未実施	未実施	A	A	A	A
89	クアブラザピリカ	RC	1990	47	30	不要	不要	A	C	C	B
90	総合公園管理棟	W	1991	24	29	不要	不要	B	B	B	B

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

No.	施設名称	年間平均利用者数(人)	年間平均維持管理コスト(千円)
86	今金町交流促進センター(あったからんど)	41,457	61,803
87	美利河スキー場レストハウス	-	-
88	種川温泉休憩所	13,420	9,128
89	クアブラザピリカ	62,392	113,304
90	総合公園管理棟	191	128,283

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
86	今金町交流促進センター(あったからんど)	2042	173,635	330	279,510	170	143,990
87	美利河スキー場レストハウス	2008	44,100	330	161,700	170	83,300
88	種川温泉休憩所	2002	35,530	330	123,420	170	63,580
89	クアブラザピリカ	2037	407,060	330	798,600	170	411,400
90	総合公園管理棟	2015	19,000	330	66,000	170	34,000
合計			679,325		1,429,230		736,270

(4) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
86	今金町交流促進センター (あったからんど)	長寿命化										
			1995年度に取得し、2042年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
87	美利河スキー場 レストハウス	長寿命化										
			1991年度に取得し、2008年度に更新時期を迎えています。屋根・外壁に老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
88	種川温泉休憩所	長寿命化										
			1980年度に取得し、2002年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
89	クアプラザピリカ	長寿命化										
			1990年度に取得し、2037年度に更新時期を迎えます。屋根・外壁に老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
90	総合公園管理棟	長寿命化										
			1991年度に取得し、2015年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									

13. 水道施設の方針

(1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内装
91	日進肥培用水施設	RC	2005	47	15	不要	不要	A	A	A	A
92	東部肥培用水施設	RC	1996	47	24	不要	不要	A	A	A	A

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

No.	施設名称	年間平均利用者数(人)	年間平均維持管理コスト(千円)
91	日進肥培用水施設	39	1,001
92	東部肥培用水施設	72	695

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
91	日進肥培用水施設	2052	-	360	28,080	200	15,600
92	東部肥培用水施設	2043	-	360	38,520	200	21,400
合計			0		66,600		37,000

(4) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
91	日進肥培用水施設	維持	2005年度に取得し、2052年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
92	東部肥培用水施設	維持	1996年度に取得し、2043年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									

14. 消防施設の方針

(1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内装
93	消防庁舎	RC	1974	38	46	未実施	未実施	B	B	B	B
94	種川分団消防車格納庫	W	1979	15	41	未実施	未実施	B	B	B	B
95	花石分団消防車格納庫	W	1981	15	39	不要	不要	B	B	B	B
96	美利河消防車格納庫	W	1981	15	39	不要	不要	B	B	B	B

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

No.	施設名称	年間平均利用者数(人)	年間平均維持管理コスト(千円)
93	消防庁舎	-	-
94	種川分団消防車格納庫	-	-
95	花石分団消防車格納庫	-	-
96	美利河消防車格納庫	-	-

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格(千円)	再取得単価(千円/㎡)	再取得価額(千円)	長寿命化単価(千円/㎡)	長寿命化費用(千円)
93	消防庁舎	2012	131,457	400	404,484	250	252,803
94	種川分団消防車格納庫	1994	6,080	200	14,906	125	9,316
95	花石分団消防車格納庫	1996	8,500	200	16,396	125	10,248
96	美利河消防車格納庫	1996	6,950	200	14,906	125	9,316
合計			152,987		450,692		281,683

(4) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
93	消防庁舎	維持										
			1974年度に取得し、2012年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
94	種川分団消防車格納庫	維持										
			1979年度に取得し、1994年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
95	花石分団消防車格納庫	維持										
			1981年度に取得し、1996年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
96	美利河消防車格納庫	維持										
			1981年度に取得し、1996年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									

15. その他の方針

(1) 施設別状況

No.	施設名称	構造	取得年度	耐用年数	経過年数	耐震		劣化状況			
						診断	補強	躯体	屋根	外壁	内装
97	旧中里へき地保健福祉館	CB	1974	41	46	未実施	未実施	A	B	B	B
98	旧八束生活改善センター	CB	1983	34	37	不要	不要	A	A	A	A
99	旧函館農業事務所(土地改良区事務所)	W	1984	24	36	不要	不要	A	B	B	B
100	旧金原小学校(校舎)	RC	1984	47	36	不要	不要	A	B	B	B
101	旧金原小学校(体育館)	S	1984	34	36	不要	不要	A	B	B	B
102	旧神丘小学校(校舎)	W	1973	22	47	未実施	未実施	A	B	B	B
103	旧神丘小学校(体育館棟)	RC	1973	47	47	未実施	未実施	A	B	B	B
104	旧今金町立保育所(函館農業事務所)	CB	1984	38	36	不要	不要	A	B	B	B
105	旧美利河生活館	CB	1981	38	39	未実施	未実施	A	B	B	B
106	やすらぎ霊園便所	W	1982	15	38	不要	不要	A	A	A	A
107	今金町葬祭場(やすらぎ苑)	RC	1982	50	38	不要	不要	A	A	A	A

(2) 施設の利用状況及び管理運営経費

No.	施設名称	年間平均利用者数(人)	年間平均維持管理コスト(千円)
97	旧中里へき地保健福祉館	-	-
98	旧八束生活改善センター	-	-
99	旧函館農業事務所(土地改良区事務所)	-	-
100	旧金原小学校(校舎)	-	579
101	旧金原小学校(体育館)	-	-
102	旧神丘小学校(校舎)	-	-
103	旧神丘小学校(体育館棟)	-	-
104	旧今金町立保育所(函館農業事務所)	-	-
105	旧美利河生活館	-	-
106	やすらぎ霊園便所	-	-
107	今金町葬祭場(やすらぎ苑)	82	5,687

(3) 再取得・長寿命化コストの試算

No.	施設名称	更新時期	取得価格 (千円)	再取得単価 (千円/㎡)	再取得価額 (千円)	長寿命化単価 (千円/㎡)	長寿命化費用 (千円)
97	旧中里へき地保健福祉館	2015	22,770	360	71,280	200	39,600
98	旧八束生活改善センター	2017	19,110	360	98,280	200	54,600
99	旧函館農業事務所(土地改良区事務所)	2008	32,680	360	123,840	200	68,800
100	旧金原小学校(校舎)	2031	113,805	360	303,480	200	168,600
101	旧金原小学校(体育館)	2018	48,400	360	217,800	200	121,000
102	旧神丘小学校(校舎)	1995	24,210	360	96,840	200	53,800
103	旧神丘小学校(体育館棟)	2020	121,905	360	325,080	200	180,600
104	旧今金町立保育所(函館農業事務所)	2022	59,400	360	213,840	200	118,800
105	旧美利河生活館	2019	19,800	360	71,280	200	39,600
106	やすらぎ霊園便所	1997	1,995	360	7,560	200	4,200
107	今金町葬祭場(やすらぎ苑)	2032	41,385	360	96,120	200	53,400
合計			505,460		1,625,400		903,000

(4) 施設の具体的な対策・方向性

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
97	旧中里へき地保健福祉館	維持	1974年度に取得し、2015年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
98	旧八束生活改善センター	維持	1983年度に取得し、2017年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
99	旧函館農業事務所(土地改良区事務所)	維持	1984年度に取得し、2008年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
100	旧金原小学校(校舎)	維持	1984年度に取得し、2031年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
101	旧金原小学校(体育館)	維持	1984年度に取得し、2018年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
102	旧神丘小学校(校舎)	維持	1973年度に取得し、1995年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
103	旧神丘小学校(体育館棟)	維持	1973年度に取得し、2020年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									

No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
104	旧今金町立保育所 (函館農業事務所)	維持										
			1984年度に取得し、2022年度に更新時期を迎えます。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
105	旧美利河生活館	維持										
			1981年度に取得し、2019年度に更新時期を迎えています。全体的に若干老朽化が見られ、引き続き観察を続けていき対応策を検討していきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
106	やすらぎ霊園便所	維持										
			1982年度に取得し、1997年度に更新時期を迎えています。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									
No.	施設名称	施設方針	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
107	今金町葬祭場 (やすらぎ苑)	維持										
			1982年度に取得し、2032年度に更新時期を迎えます。施設に目立った老朽化は見られませんが、引き続き観察を続けていきます。									

1. 40年後に実現を目指す本町の姿

全国的な流れと同様、本町においても人口減少社会を迎えています。本町における人口減少による影響を抑制し、人口減少社会へ対応していくためには、効果的効率的な行政経営により財政基盤を安定させつつ、産業の活性化や仕事の創出に力を注ぎ、定住・交流人口の増加につながる魅力あるまちづくりの推進が必要です。

本計画の方針を実施することにより、「まちの特性を活かした魅力あふれるまちづくり」、「新しい時代の流れを取り入れたまちづくり」、「町民とともに創るまちづくり」の実現を目指します。

● 公共施設（建築物）の維持管理の方針

- ・施設ごとに点検・診断、耐震化、修繕、長寿命化、更新の実施方針を整理
- ・建築物以外の屋外施設については、適切な点検・診断等により効率的な維持管理に努める

● 安全確保の実施方針

- ・利用者の安全の確保に直結する場合は早急に対策を行う
- ・施設を安全な状態で維持し、サービスを継続的に提供
- ・今後も利用が見込まれず、かつ、老朽化している施設を取り壊すなど、安全性の確保を図る

● 長寿命化の実施方針

- ・定期的な点検や修繕による予防保全に努める
- ・計画的な機能改善による施設の長寿命化を推進
- ・他の計画と整合を図りながら、公共施設マネジメント全体として推進
- ・個別の長寿命化計画については、公共施設等総合管理計画における方向性との整合を図る

● 統合や廃止の推進方針

- ・利用状況や老朽化等を踏まえ、公共施設等の統合や廃止等の方向性を検討
- ・事業（サービス）の必要性等とあわせて検討を行う
- ・現状評価と今後の見込みを踏まえ、十分な議論の後に統合や廃止（取り壊し）を決定する

● 建築物の耐震化に関する基本的な考え方

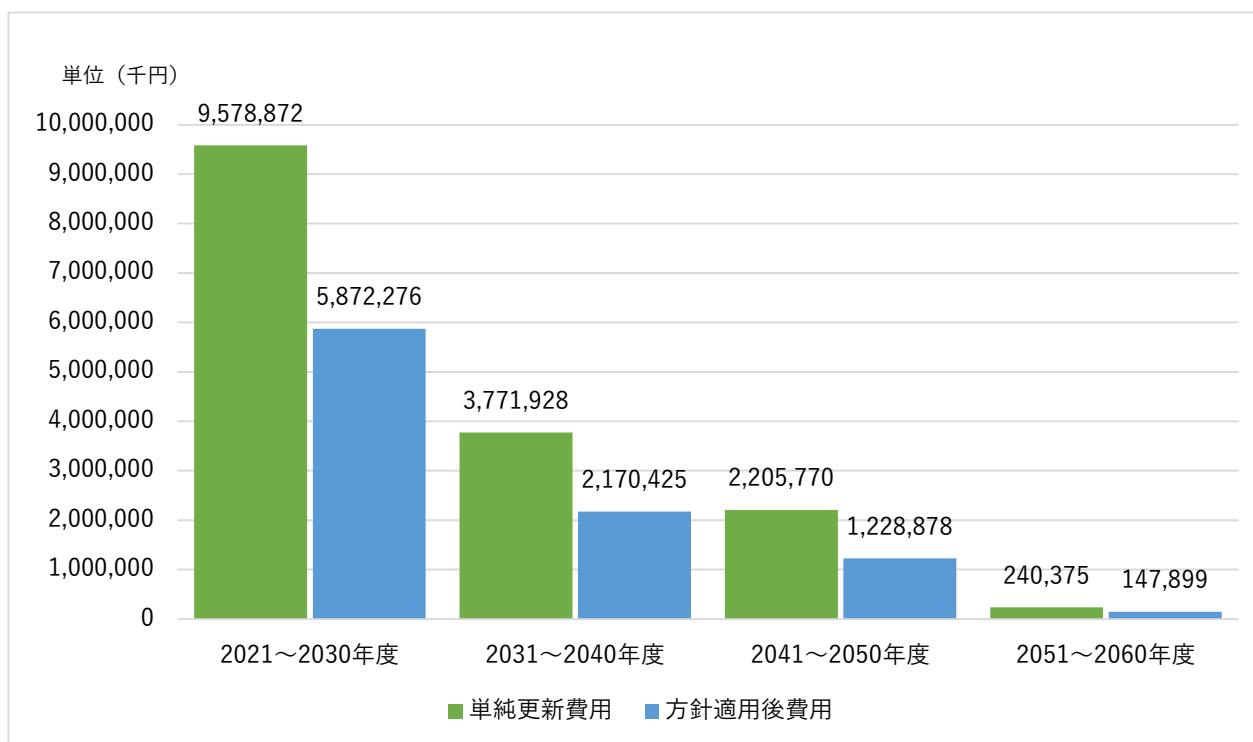
- ・新耐震化基準の施設は、予防保全及び計画的な機能改善に努め長寿命化を推進
- ・旧耐震化基準の施設は、設置目的や耐震化対策に係るコスト等を勘案し、整備方針を検討

2. 個別施設計画の達成による財政効果

耐用年数を迎えた施設を単純に建て替えた場合の費用（以下、「単純更新費用」という。）と、本計画の方針を実施した場合の費用（以下、「方針適用後費用」という。）を比較した結果、財政効果は以下のとおりとなり、依然として厳しい状況が予想されます。このことから、更なる施設の統廃合、複合施設化、再配置を検討する必要があります。

※施設方針が維持、長寿命化の施設は「長寿命化単価」を、建替の施設は「再取得単価」を、廃止の施設は「0円」で計算しています。（15ページ（3）を参照）

■単純更新費用と方針適用後費用の比較



■単純更新費用と方針適用後費用の比較

施設分類名	費用区分	2021～ 2030年度	2031～ 2040年度	2041～ 2050年度	2051～ 2060年度	合計
行政関連施設	単純更新費用	1,357,400	0	105,000	63,180	1,525,580
	方針適用後費用	1,200,500	0	65,625	39,488	1,305,613
	削減額	△ 156,900	0	△ 39,375	△ 23,692	△ 219,967
社会福祉施設	単純更新費用	244,800	190,440	1,652,400	0	2,087,640
	方針適用後費用	136,000	105,800	918,000	0	1,159,800
	削減額	△ 108,800	△ 84,640	△ 734,400	0	△ 927,840
医療・保健施設	単純更新費用	1,683,596	74,016	107,300	0	1,864,912
	方針適用後費用	1,052,248	46,260	67,063	0	1,165,571
	削減額	△ 631,348	△ 27,756	△ 40,237	0	△ 699,341
子育て支援施設	単純更新費用	0	170,960	0	3,515	174,475
	方針適用後費用	0	88,070	0	1,811	89,881
	削減額	0	△ 82,890	0	△ 1,704	△ 84,594
住宅	単純更新費用	1,000,080	356,400	23,040	0	1,379,520
	方針適用後費用	305,600	183,200	12,800	0	501,600
	削減額	△ 694,480	△ 173,200	△ 10,240	0	△ 877,920
産業関連施設	単純更新費用	786,384	968,312	0	0	1,754,696
	方針適用後費用	484,990	605,195	0	0	1,090,185
	削減額	△ 301,394	△ 363,117	0	0	△ 664,511
集会所・地域会館	単純更新費用	2,402,400	813,600	0	0	3,216,000
	方針適用後費用	1,501,500	508,500	0	0	2,010,000
	削減額	△ 900,900	△ 305,100	0	0	△ 1,206,000
社会教育施設	単純更新費用	76,600	0	0	145,600	222,200
	方針適用後費用	47,875	0	0	91,000	138,875
	削減額	△ 28,725	0	0	△ 54,600	△ 83,325
社会体育施設	単純更新費用	0	0	0	0	0
	方針適用後費用	0	0	0	0	0
	削減額	0	0	0	0	0
公園・レクリエーション施設	単純更新費用	351,120	798,600	279,510	0	1,429,230
	方針適用後費用	180,880	411,400	143,990	0	736,270
	削減額	△ 170,240	△ 387,200	△ 135,520	0	△ 692,960
水道施設	単純更新費用	0	0	38,520	28,080	66,600
	方針適用後費用	0	0	21,400	15,600	37,000
	削減額	0	0	△ 17,120	△ 12,480	△ 29,600
消防施設	単純更新費用	450,692	0	0	0	450,692
	方針適用後費用	281,683	0	0	0	281,683
	削減額	△ 169,009	0	0	0	△ 169,009
その他	単純更新費用	1,225,800	399,600	0	0	1,625,400
	方針適用後費用	681,000	222,000	0	0	903,000
	削減額	△ 544,800	△ 177,600	0	0	△ 722,400
合計	単純更新費用	9,578,872	3,771,928	2,205,770	240,375	15,796,945
	方針適用後費用	5,872,276	2,170,425	1,228,878	147,899	9,419,478
	削減額	△ 3,706,596	△ 1,601,503	△ 976,892	△ 92,476	△ 6,377,467

今金町 個別施設計画

令和3年3月策定

〒049-4393 北海道瀬棚郡今金町字今金 48-1

【総務財政課】

Tel 0137-82-0111

Fax 0137-82-2492